

①箒根学園についてご紹介ください。

箒根学園は、活発な生徒と、生徒一人ひとりに向き合ってくれる先生方がいる、毎日楽しく通える学校です。ほうきレクでは全校生徒が交流し、仲を深めています。体育祭や学園祭でも、全校生徒が協力し、助け合う姿が見られます。また、地域との関わりが深いことも魅力の一つです。朝ごはんプロジェクトでは、地域の方々が美味しい朝ごはんを無償で提供してくれます。まさにオンリーワンな学校です!

②箒根学園と地域住民の皆さんの関わりについて教えてください。

箒根学園の児童生徒の多くが、「子どもの放課後フリースペース“パレット”」を利用しています。“パレット”は、保護者と地域住民の有志団体によって開設され、児童生徒が学習したり、交流したりできる場所で、箒根学園の児童生徒にとって、地域の方々と交流できる大切な場所となっています。

③箒根学園で行っている、福祉的な取り組みを教えてください。

箒根学園では、ハローオールソン活動や人権の花運動に取り組んでいます。ハローオールソン活動では、集めた文房具などを海外の子どもたちに届け、人権の花運動では、花を育てる活動を通して命の大切さや思いやりを学んでいます。また、使い捨てコンタクトレンズケースなどの回収にも取り組んでおり、集めたものはリサイクルされ、新しいプラスチックになります。

④福祉的活動に取り組む中で、どんなやりがいを感じますか?

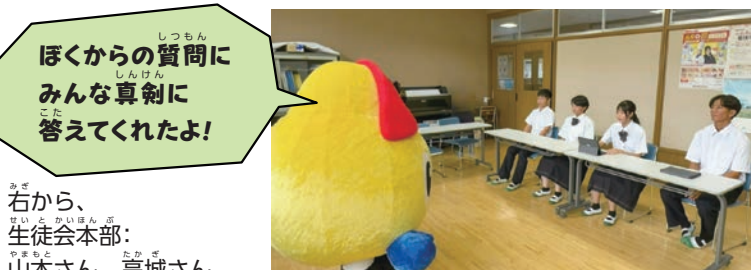
人権の花運動では、みんなで花を大切に育てています。みんなで一つのことに協力して取り組むことにやりがいを感じます。また、集めた文房具やコンタクトレンズケースが誰かの役に立ったり、環境を守ることに繋がったりすることにも嬉しさを感じています。



コンタクトケースだけでなく、ペットボトルキャップも集めています!



地域とも距離が近く福祉的な活動も行っていてとても素敵な学校だね!



ほくからの質問にみんな真剣に答えてくれたよ!

みず 右から、生徒会本部：山本さん 高城さん、福祉委員長：生井さん 福祉副委員長：又市さん



また遊びにきたいな!

地域共生社会振興基金寄付者一覧 (2026年10月1日現在) (敬称略)

・株式会社Shikano ・黒磯ロータリークラブ ・NPO法人すずらん ・那須塩原市一般廃棄物処理協同組合

地域共生社会振興基金とは、地域共生社会の実現のため、那須塩原市社会福祉協議会が設置している基金です。

発行 社会福祉法人 那須塩原市社会福祉協議会
住所 〒329-2705 那須塩原市南郷屋 5 丁目 163 番地 (健康長寿センター内)
TEL 0287-37-5122 FAX 0287-36-8710
ホームページアドレス ns-shakyou.jp/ Eメールアドレス info@ns-shakyou.jp
Facebook https://www.facebook.com/nasushiobarashakyou/

LINE
公式アカウント



こころまるだより

第 11 号 2026 年 10 月発行

もしものとき、どうする? 家族で考える「防災」

家にいるときに地震が起きたらどうしよう

家族と連絡はどうやってとろうかな

どこに避難しよう

何を持っていこうかな

〈防災ってなに?〉地震や大雨などの災害から、命やくらしを守るために備えることだよ。

地震や大雨など、いつ起こるかわからない災害。防災は、災害が起きてから考えるのではなく、「今からできること」を考えておくことが大切だよ!

いっしょに考えてみよう!

那須塩原市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
こころまる

QRコード: ホームページ, Facebook, Instagram

社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会

かんが
考えてみよう!

自分でできること・ みんなでできること



じぶん いのち まも
自分の命を守るために 自助

クイズ1 地震が起きた!どうする?

突然、大きな地震が起きたよ。まわりには、すぐに助けてくれる大人がいない!
こんなとき、自分の命を守るために何ができるかな?



【答え】

災害が起きたときは、まず自分の命を守る行動をすることが大切だよ。

地震なら、落ちてくるものや倒れてくるものから離れ、頭を守ろう。

大雨のときには、川や水がたまっている場所など、危険なところには近づかないようにしようね。



クイズ2 おうちの人と離れていたら?

遊びに行っているときに災害が起きて、電話もつながらない!
おうちの人と、どこで会う?どうやって連絡を取る?

【答え】

災害が起きてから決めようとしても、すぐに連絡が取れるとは限らないよね。

「連絡が取れないときは〇〇に集まる」など、家族で待ち合わせ場所や連絡方法をあらかじめ決めておくことも大切な備えなんだ。

もしものとき、だれかが助けに来るのを待つだけではなく、自分で自分の命を守るために、できることを考えたり、準備したりすることを「自助」というよ。

ちいき まも
地域のみんなを守るために 共助

クイズ3 助けが必要な人を見つけた!

地震のあと、家具に挟まれて動けなくなっている人がいたよ。でも、まわりの大人はまだ気づいていない!
みんなならどうする?



【答え】

自分だけで助けようとする、危険な場合があるよ。

まずは「助けが必要な人がいるよ!」と近くの大人に知らせよう。それも大切な助け合いだよ。

災害が起きたとき、自分や家族だけでなく、地域のみんなで声をかけ合い、協力して助け合うことを「共助」というよ。

もし災害が起きたら、何が必要?

大きな地震や大雨が起きると、お店が閉まって、買い物に行けなくなることも…

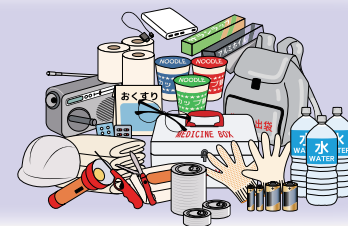
クイズ4 この中から、災害に備えておうちにあるとよいものに〇をつけてみよう!

- ☐ 水・飲みもの ☐ ごはんやパン ☐ お菓子 ☐ 缶詰やレトルト食品
☐ 懐中電灯 ☐ カセットコンロ ☐ トイレットペーパー ☐ いつも飲んでいる薬

【答え】全部!

食べものや水だけでなく、電気やガス、水道が使えなくなったときに必要なものも準備しておく、と安心だね。

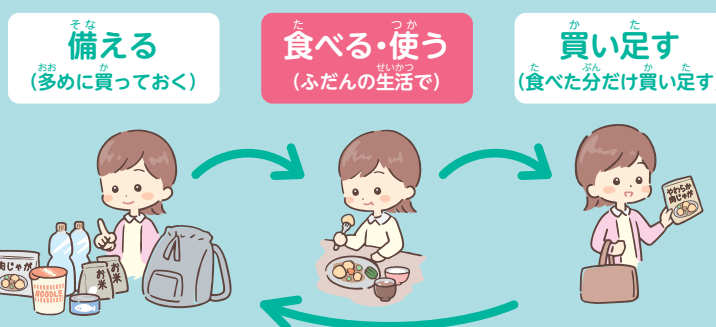
おうちには何があるか、おうちの人と一緒に確認してみよう!



「ローリングストック」もやってみよう!

いつもの食べものを少し多めに買い、食べた分を買い足しながら備える方法を「ローリングストック」と言うよ。

いつもの食べものだから、無理なく続けられるよ!



ポイント!

- いつもの食べ物でできる! (レトルト・缶詰・乾物など)
- 消費期限が近いものから使おう!
- 家族の人数や好みに合わせてそろえよう!



もしものときのために、今からできることを考えよう!

災害が起きたときに自分の命を守ること、ふだんから備えておくこと、まわりの人と助け合うこと。どれも大切な防災だよ。

おうちの人と一緒に、「自分にできること」を考えて、今から少しずつ準備しておこう!



今日からできそうなことを書いてみよう!

わたしが
やってみたいこと

家族と
やってみたいこと

今日から
できること

必要なものを
チェックしてみよう

